公告 第 87 号
令和6年1月23日

公　　告

契約担当官
陸上自衛隊小平学校
会計課長　髙波　　剛

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

１　入札事項

契約実施計画番号	調達要求番号	物品番号	仕様書番号
3KMU10100300	3KMD1AE0144 0001		54

品名　または　件名
５７号建物便所通気管補修工事
部品番号　または　規格
仕様書のとおり。
使用器材名

数量	単位	銘柄	使用期限等	グループ	指定	検査	包装
1.00	ST						

納地または工事場所	引渡場所
小平校	小平校
搬入場所	納期または工期
総務部管理課営繕班工事企画（内２８１）	令和6年3月29日（金）

２　競争参加資格
次のいずれかであること
防衛省競争参加資格の「建築一式工事」に係る等級がA、B、C、D等級であること
防衛省競争参加資格の「管工事」に係る等級がA、B、C等級であること
ただし、細部は注意事項による。

３　契約条項を示す場所
陸上自衛隊小平学校総務部会計課事務室及び陸上自衛隊小平学校

４　説明会及び入札執行の日時場所
説明会日時場所：
入札日時場所　：令和6年2月7日（水）11時00分　小平駐屯地入札室(80号庁舎1階)

５　保証金
入札保証金：免除　契約保証金：免除

６　落札決定方式及び契約方式
落札決定方式：総品目総額　契約方式：一般競争

７　注意事項
（１）令和５・６年度防衛省競争参加資格の「建築一式工事」がＤ等級以上又は、「管工事」がＣ等級以上であること。
（２）契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
（３）北関東防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について」（防整施（事）第１５０号（28.3.31）に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
（４）前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
（５）原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
（６）予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。但し、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のため必要な同意を得ている者は、この限りではない。
（７）予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であることとする。

８　入札条件
（１）落札決定にあたっては入札書に記載された金額に当該金額の１０％（軽減税率対象品目については８％）に相当する額（円位未満切捨て）を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税に係わる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、税抜き金額を入札書に記載すること。但し、入札結果については、事務処理上税抜き金額で発表する。
（２）本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

９　保証金

（１）入札保証金
　第5項に示すとおり免除とするも、落札者が契約締結に応じない場合、入札金額に消費税及び地方消費税に相当する金額を加えた金額（以下、「落札金額」という。）の100分の5を違約金として徴収する。
（２）契約保証金
　第5項に示すとおり免除とするも、契約者が契約を履行しない場合、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

10　契約書の作成
（１）50万円以上の場合は契約書を作成する。
（２）様式：建設工事請負契約書

11　入札無効
（１）第2項に示す競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札
（２）入札金額、入札者氏名及び押印が判明し難いもの
（３）電報、電話、ＦＡＸによる入札
（４）郵便入札の場合、期限までに到着しなかった入札
（５）その他入札に関する条件に違反した入札

12　その他
（１）入札参加希望者は入札日当日までに工事費内訳明細書を提出すること。
（２）郵便による入札は入札日前日の17時までに必着とする。また、入札書を持参する場合には、入札開始前までに会計課に提出するものとし、どちらの場合も事前に郵送等による入札を行う旨の連絡をすること。
（３）郵便入札があった場合の再度入札の日時については別示する。
（４）入札参加希望者は、入札実施までに資格決定通知書（写）を提出すること。
（５）登録人以外が入札に参加する場合は、正式な代理権を証明する委任状を入札実施までに提出すること。
（６）入札者は、入札書を提出するに当たり、入札心得等の内容を暴力団排除に関する誓約書に定める事項について誓約する旨を記載すること。
（７）入札及び契約事項に関する問合せ先
　〒１８７－８５４３　東京都小平市喜平町２－３－１　陸上自衛隊小平学校　総務部会計課　契約班
　ＴＥＬ０４２（３２２）０６６１　（内線３４７）（担当：佐川）FAX０４２（３２１）０６６４　（直通）
（８）仕様書等に関する問合わせ先
　〒１８７－８５４３　東京都小平市喜平町２－３－１　陸上自衛隊小平学校　総務部管理課　営繕班
　ＴＥＬ０４２（３２２）０６６１　（内線２８１）（担当：遠藤）

調達要求番号：第１４４号
仕様書番号：第５４号
作成年月日：令和６年１月１９日
作成部隊名：陸上自衛隊小平学校
総務部管理課

５７号建物便所通気管補修工事
仕　　様　　書

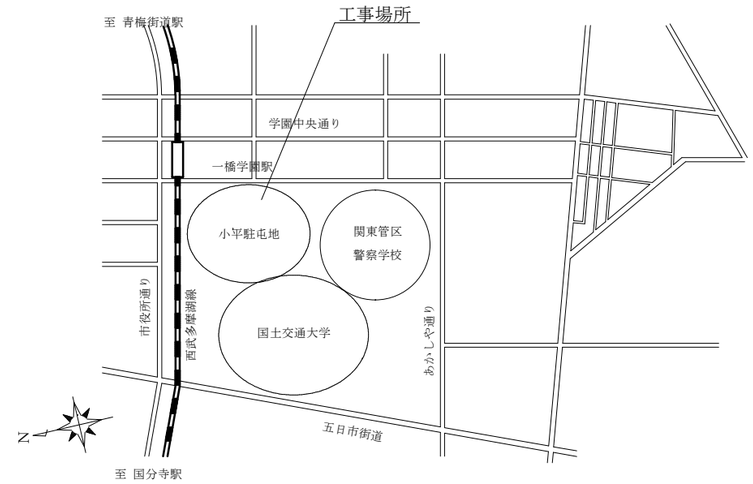
名　　称	５７号建物便所通気管補修工事	図面番号	
図面名称	表　　紙	尺　　度	

工 事 概 要 及 び 特 記 仕 様 書

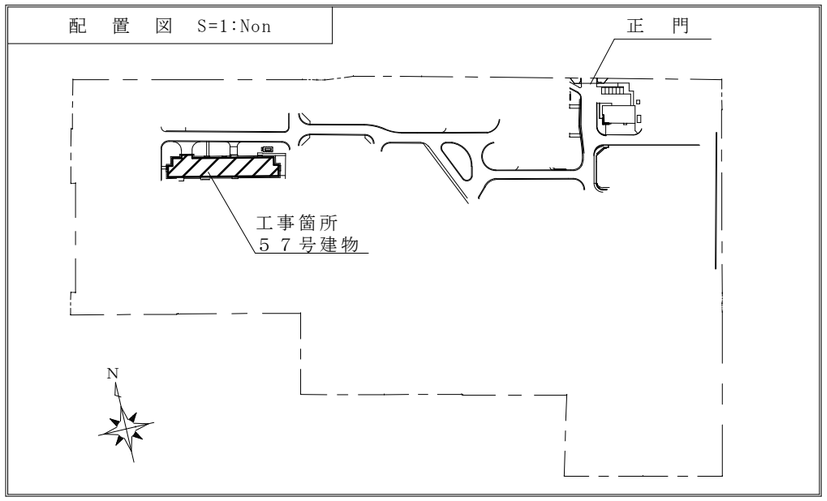
工事件名：５７号建物便所通気管補修工事
施工場所：東京都小平市喜平町２－３－１　陸上自衛隊小平駐屯地内
工事概要：通気管補修　一式
工　　期：契約締結日の翌日から、令和６年３月２９日まで
一般共通事項：１　本工事は本仕様書の他、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共工事標準仕様書」による。
２　仕様書に記載のない、又は不明な事項や疑義が生じた場合は監督官と協議する。
３　本仕様書及び図面に疑義が生じた場合は、監督官と協議を行いその指示に従うものとする。
４　現場の収まり等により、軽微な変更の必要性が生じた場合は、監督官と調整しその指示に従うものとする。ただし、請負金額、納期等の変更は行わないものとする。
５　工事実施に関して、隊員及び部外者に傷害等を与えた場合、または施設等に汚損を与えた場合は、請負者の責任において復旧及び保障するものとする。
６　作業時間は原則として０８１５～１７００までとする。
７　使用材料は、仮設材を除きすべて新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。
８　請負者は、現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い防災に努めること。
９　作業現場及び許可された場所以外への無断立ち入り等は厳禁とする。
１０　工事写真は、各作業の作業前・作業中・作業後、使用材料及び施工後隠蔽になる箇所、その他監督官の指示する箇所を撮影し、整理の上１部提出するものとする。
１１　本工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し提出するものとする。
１２　撤去品が発生した場合、金属類発生材は、関係書類提出後監督官が指示する場所に搬入すること。
１３　工事完了後は、作業現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
１４　本工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し提出するものとする。

特 記 事 項 ：１　機械設備工事
(1)　撤去工事
配管用炭素鋼鋼管（白）６５Ａ　２．５ｍ
(2)　配管工事
ア　配管用炭素鋼鋼管（白）６５Ａ　２．７６ｍ
イ　排水鋼管用可とう継手（ＭＤジョイント）ソケット型　MD Ｊ 002　同等品以上　２個
２　その他
(1)　仕様書及び図面に記載の寸法等はあくまでも標準寸法であるため、工事前に必ず現地確認し、施行すること。
(2)　支持金物については原則再使用とするが、施工上の都合で新たに設置する場合は、請負者の負担で実施すること。
(3)　天井の復旧については、図面に記載の範囲にて実施すること。
(4)　現在、該当箇所の通気管が使用出来ないため、大便器を１穴取り外し、その排水口を通気用に代用していることから、工事完了後に大便器を基の状態に復旧すること。

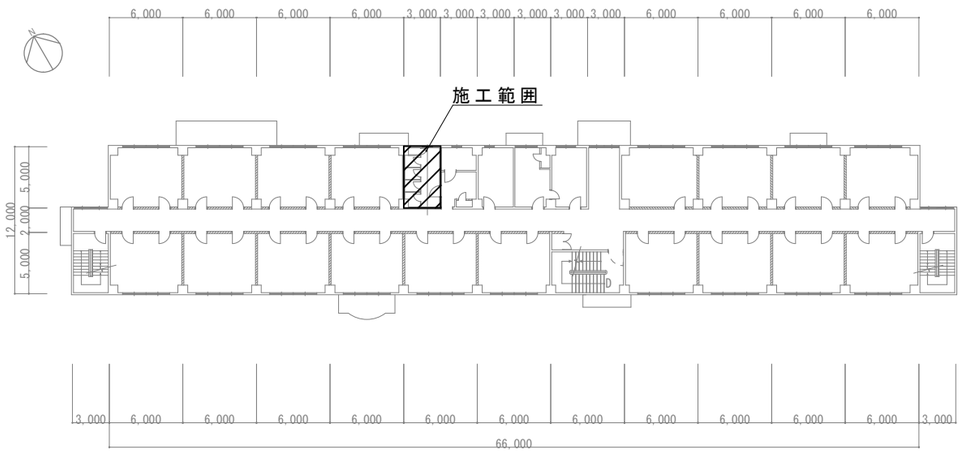
案　内　図　S=1:Non



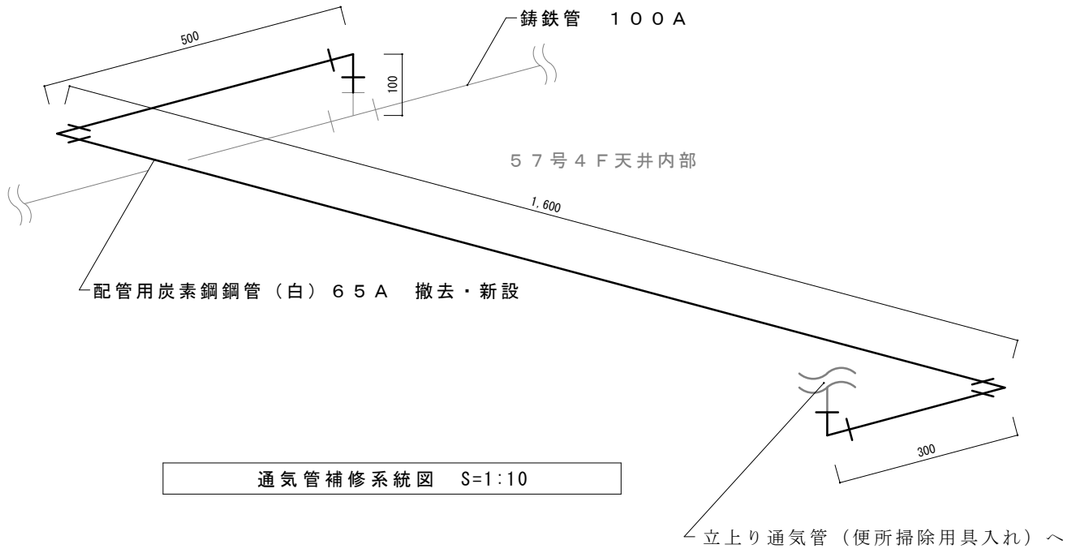
配　置　図　S=1:Non



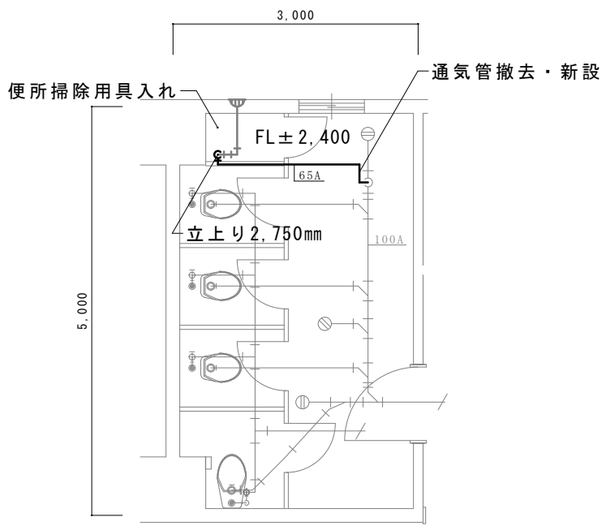
工事名称	５７号建物便所通気管補修工事		1/2
図　　名	仕様書・案内図・配置図	縮尺	図示



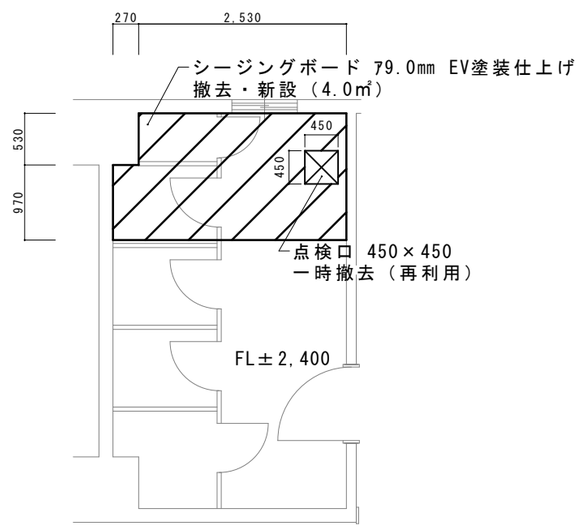
５７号建物４・５Ｆ標準平面図　S=1:500



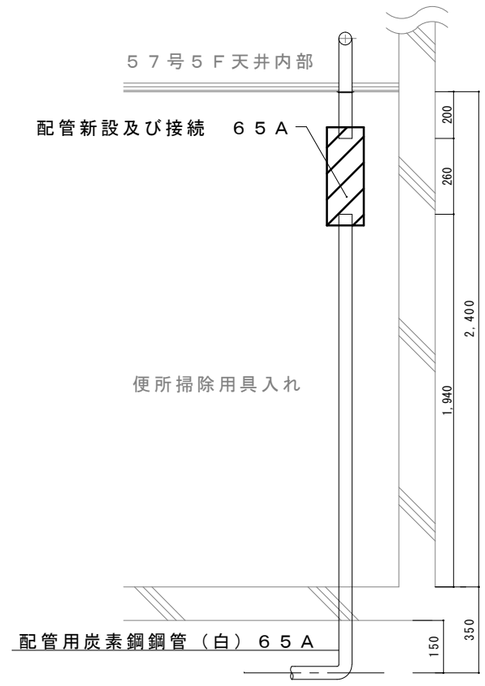
通気管補修系統図　S=1:10



５７号５Ｆ便所床下平面図　S=1:Not



５７号４Ｆ便所天井伏図　S=1:Not



通気管補修断面図　S=1:Not

工事名称	５７号建物便所通気管補修工事		2/2
図　　名	平面図・天井伏図・断面図・系統図	縮尺	図示

数　量　算　出　書

件名：５７号建物便所通気管補修工事

番号	項　　目		計算式等			備　　考
1	撤去工事					
(1)	配管用炭素鋼鋼管（白）	65A　通気用　ねじ接合	0.1+0.5+1.6+0.3	2.50	m	
2	機械設備工事					
(1)	配管用炭素鋼鋼管（白）	65A　通気用　ねじ接合	同上	2.50	m	
(2)	配管用炭素鋼鋼管（白）	65A　通気用　ＭＤ継手	0.26	0.26	m	
(3)	天井解体・復旧費			1.00	式	
(4)	便所着脱・復旧費			1.00	式	